

2023年度合同地区研修会 実施報告

この研修会は当協議会会員を対象に県内の企業の環境への取組、また、ものづくりの現場や環境関連施設の見学など、他社の取組を学ぶ研修会として2018年度から年1回実施しているものです。

今年度は4年ぶりに開催し、会員事業所であるクアーズテック合同会社秦野事業所様にご協力いただき、下記のとおり開催いたしましたので、簡単な事業所紹介と参加者様からのご意見、ご感想を報告いたします。

【開催日時】 2024年2月20日（火）14時～16時

【開催場所】 クアーズテック合同会社秦野事業所
(秦野市曾屋 30)

【参加者】 当協議会会員等 合計 28名

【研修内容】 ○会社概要の説明及び環境保全への取組み紹介

○製造工程及び環境関連施設の見学

○質疑応答



事業所外観

【クアーズテック合同会社秦野事業所のご紹介】

- 1961年東芝電興株式会社秦野工場として発足、1968年に東芝セラミックス株式会社、2007年にはコバレントマテリアル株式会社、2015年にクアーズテック株式会社に社名変更し、現在に至っています。

秦野事業所は、新製品・新技術の開発を行う技術開発センターをはじめ、生産設備・プロセスの開発、精密加工技術の開発などを行う部門を有するクアーズテックの技術の中核を担う拠点となっており、事業内容としては、生産設備・精密加工技術の開発、バイオ・医療関連製品製造、シリコン部材・セラミックフィルター製造を行っています。



概要説明

【参加者からのご意見、ご感想】 *アンケート結果から抜粋しています。

- 各部門で出た廃棄物を数値、グラフ化し評価、研究する仕組み→部門間での廃棄物排出の相互監視が学習を促す良い仕組みだと思った。
- 構内路面にある排水溝に注意事項が記載されていました。管理が徹底されている証拠で表示が適確にされている。自らの業務に是非反映したいと思います。
- リサイクルセンターがとても綺麗に扱われていた。他社を訪問した際は排出ルールが周知されていないなど見受けられたので、環境グループの方の教育が徹底されていると実感した。
- 省エネに対する取り組みが良かった。またフロン機器の点検やその明示、更新時期計画の立案についても参考になった。
- 廃棄物の集計システム及び仕様書のバーコード化については是非、当社でも取り入れたい。
- 環境委員会の設置は必要であると再認識しました。
- 分かり易く、具体的な説明は短時間で十分でした。
- 排出処理施設、ボイラー施設などの大気、水質関係の施設も見てみたかった。
- 全体を通じてとても勉強になりました。ありがとうございました。
- コロナ禍で集合視察が行われていなかったが、現地にて見て学べる機会は改めて良い時間と感じたので、次回以降の開催にも是非期待したい。